

外国人集住都市会議 オンラインシンポジウム2024 「多文化共生は全国の課題へ」

～地域社会の最前線を知るキーパーソンと考える
これからの多文化共生社会に求められること～

令和6年

11月8日(金) 13:00～16:50

参加費

無料

参加方法

Zoomによる配信

※同時通訳あり(英語) ※定員先着1,000名

申込

10月8日(火) オンライン申込開始

右記二次元バーコードからお申し込みください。

https://f.msgs.jp/webapp/form/19951_jndb_1088/index.do

※11/6(水)申込締切り ※申込者は、後日、アーカイブ配信をご視聴いただけます(約1か月間)。

※お申込みいただいた方の個人情報は、本シンポジウムを共催する「公益財団法人 笹川平和財団」が主催または後援するセミナー・講演会等のご案内にも使用させていただきます。



主催 外国人集住都市会議

【群馬県】伊勢崎市、太田市、大泉町【長野県】上田市、飯田市
【静岡県】浜松市【愛知県】豊橋市、豊田市、小牧市
【三重県】鈴鹿市【岡山県】総社市
オブザーバー【群馬県】前橋市

共催 公益財団法人 笹川平和財団

後援 【多文化共生推進協議会】

群馬県・長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県・滋賀県・名古屋市が
多文化共生社会づくりを推進するために設置した協議会です。

【一般財団法人自治体国際化協会】



外国人集住都市会議は、多文化共生に取り組む全国11都市の自治体関係者が集まり、外国人住民に係る様々な課題の解決や、外国人住民の多様性を都市の活性化につなげる施策等について調査・研究を行う会議です。

13:00 開会

13:10 基調講演



世界から見た日本の多文化共生の現在地

- ・筑波大学 人文社会系 教授 明石 純一
- ・公益財団法人 笹川平和財団 社会イノベーション推進グループ研究員 岩品 雅子

育成就労制度の成立とこれからの共生の在り方について

出入国在留管理庁 在留管理支援部長 福原 申子

国内の日本語教育の動向～各実施主体の役割と新制度の活用に焦点を当てて～

文部科学省 総合教育政策局日本語教育課長 今村 聡子

13:50 休憩

14:00 パネルディスカッション①



変わりゆく外国人住民とこれからの多文化共生

【コーディネーター】 明治大学 国際日本学部 教授 山脇 啓造

【登壇者】 総社市長 片岡 聡一

外国にルーツのある住民3名

出入国在留管理庁 在留管理支援部長 福原 申子

総務省 自治行政局国際室長 黒田 夏子

文部科学省 総合教育政策局国際教育課長 中野 理美

厚生労働省 職業安定局外国人雇用対策課長 川口 俊徳

15:10 休憩

15:25 パネルディスカッション②



日本語教育から考える“地域の多文化共生社会”の実現

～企業における日本語教育の促進と地域の日本語教室からみた

日本語教育の現状について～

【コーディネーター】 明治大学 国際日本学部 教授 山脇 啓造

【登壇者】 鈴鹿市長 末松 則子

可児市長 富田 成輝

大泉国際交流協会会長 糸井 昌信

株式会社トピア 専務取締役 小林 龍浩

出入国在留管理庁 在留管理支援部長 福原 申子

文部科学省 総合教育政策局日本語教育課長 今村 聡子

厚生労働省 職業安定局外国人雇用対策課長 川口 俊徳

16:40 総括

16:50 閉会